

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、附属足立医療センター外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 大腸癌患者における Timed Up & Go Test (TUG) 測定の意義の検討

[研究対象者]

2015年4月から2017年12月の間に東京女子医科大学東医療センター（現 附属足立医療センター）外科で大腸癌と診断され大腸癌切除を受けられた方。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：TUG スコア、年齢、性別、診断名、占居部位、Performance status、ASA スコア、Psoas muscle index、小野寺式栄養指数、好中球数、リンパ球数、Body mass index、手術日、手術到達法、術式、リンパ節郭清の程度、覚醒リンパ節個数、治癒切除の有無、壁深達度、リンパ節転移程度、遠隔転移の有無、腫瘍の最大径、癌の組織型、出血量、手術時間、術後合併症、癌の進行度、術後在院日数、再発の有無、再発臓器、再発診断日、死亡の有無、死亡日もしくは最終生存確認日 等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

大腸癌手術におけるTUGスコアが合併症発症の指標となるか、TUGスコアに影響するもしくは影響される因子について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2024年12月までの間（予定）

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 附属足立医療センター外科 講師 横溝 肇

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 附属足立医療センター外科 講師 横溝 肇

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）